

第10回日本母性看護学会セミナー

現在、助産実践能力習熟段階レベルⅢ認証制度における申請にあたって、助産実践に関する倫理の研修を受けることが義務付けられています。

そこで、「看護実践の倫理」の訳者である山本あい子先生と、母性看護専門看護師の大西舞子氏を講師にお招きし、母性看護・助産実践における看護倫理についてお話いただきます。特に倫理的課題をどうか解決するかなど事例を用いたお話は、臨床での看護・助産実践に活用できるものと期待しております。

臨床の看護師、助産師の皆様のご参加をお待ちしています。

母性看護・助産実践における 看護倫理を考えよう

日時 : 平成28年3月21日(月・祝日)

13:30～16:30

13時より受付

場所 : 新大阪駅前CIVI研修センター

新大阪NLCビル7階 E703(新大阪駅東口より 50m)

内容 : 「母性看護・助産実践における看護倫理」

兵庫県立大学教授 山本 あい子 先生

「母性看護・助産実践上の倫理的課題への対応」

母性看護専門看護師 大西 舞子 氏

参加費 : 会員無料 会員外1,000円

※受講者には受講証明書を発行します

主催 : 一般社団法人日本母性看護学会

申込方法: 資料準備等のため事前申込をお願いいたします。

メールにてお名前、ご所属、連絡先アドレス、会員の有無をお知らせ下さい。なお、定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

申込先: apmm@nursing.osakafu-u.ac.jp (担当 町浦美智子)